

ひざし

2018 2

No. 228

上湧別玉葱振興会青年部 40周年記念式典



これからも美味しい上湧別産玉ねぎを
消費者の皆さん届けます

上湧別玉葱振興会青年部 40周年記念式典
振興会青年部員ならびに関係機関の皆さん

上湧別玉葱振興会青年部 第41回定期総会

上湧別玉葱振興会青年部（中川悠一郎長）は1月16日、第41回定期総会をJA本所で部員20名が出席のもと、湧別町、JA、網走農業改良普及センター、上湧別玉葱振興会から来賓各位をむかえて開催しました。

開会挨拶で、中川悠一郎長は昨年の玉葱の作況状況や実施事業を振り返り、「昨年は春先こそ順調でしたが、6月以降の低温多雨をはじめ、天候に恵まれなかったこともあり、収量品質ともに良くない年でした。部員の皆さんも何かと苦労されたかと存じます。また、多忙な農作業中にもかかわらず、積極的に事業参加していただきありがとうございます。」「とねぎらいとお礼の言葉を述べました。

総会は、議長に湧別町上湧別屯田市街地の長谷川雄基さんを選出し、平成29年度事業報告・収支決算ならびに平成30年度の事業計画・収支予算を満場一致で承認。任期満了に伴う役員改選

では、南兵村二区の岡和田透さんが新しく部長に選出され、盛会のうちに閉会となりました。

開会挨拶をする中川悠一
振興会青年部長



上湧別玉葱振興会青年部 創立40周年記念式典

上湧別玉葱振興会青年部創立40周年記念式典が1月16日に開催された上湧別玉葱振興会定期総会に引き続き、振興会青年部員ならびに関係者31名を集めて盛大におこなわれました。

式典では、上湧別玉葱振興会の中川悠一前部長からの式辞のあと、前回の創立30周年記念式典以降に就任した歴代5名の部長に対して感謝状と記

念品が贈呈され、受賞者を代表して、湧別町北兵村三区の藤井和人さんから謝辞が述べられました。

続いて、湧別町石田昭廣町長、えんゆう農業協同組合の中川菊夫組合長、網走農業改良普及センター遠軽支所の竹岡裕之支所長、上湧別玉葱振興会の井上靖会長からそれぞれ祝辞をいただき、滞りなく記念式典がおこなわれました。

最後に出席者全員で記念撮影をおこなった後、会場を移して祝賀会がおこなわれ、これまでの歩みとこれからの展望を耕作者一同で祝い、盛会のうちに終えました。



歴代部長に感謝状と記念品が贈呈されました



祝辞を述べる石田昭廣湧別町長(左上)、中川菊夫JAえんゆう組合長(右上)、竹岡裕之網走農業改良普及センター遠軽支所長(左下)、井上靖上湧別玉葱振興会長(右下)

上湧別玉葱振興会 第47回定期総会

上湧別玉葱振興会（井上靖会長）は、1月10日に第47回定期総会をJA本所で会員54名が出席のもと、湧別町、JA、ホクレン北見支所青果課、網走農業改良普及センター遠軽支所から来賓各位をむかえて開催しました。

冒頭の開会挨拶で井上靖会長は、「昨年春先の植付は順調に進んだものの、6月の低温多雨、7月は一転して猛暑、8月は再び低温で、玉ねぎの品質収量ともに厳しい年になり、会員の皆さんも苦労した年だったと存じます。」とねぎらいの言葉を述べました。



上湧別玉葱振興会定期総会の様子

総会は、来賓各位から祝辞を受けたあと、議長に湧別町南兵村一区の安本崇さんを議長に選出し、平成29年度事業報告・収支決算、ならびに平成30年度の事業計画・収支予算、役員改選等の全議案が全会一致で承認されました。

えんゆう地区ブロッコリー生産組合 第31回定期総会

えんゆう地区ブロッコリー生産組合（平野寿雄組合長）は、1月11日に第31回定期総会をJA本所で組合員40名が出席のもと、湧別町、遠軽町、JA、網走農業改良普及センター遠軽支所から来賓各位をむかえて開催しました。

冒頭の開会挨拶で平野寿雄組合長は、「昨年は6月の低温を始めとして天候不順に悩まされた一年でした。しかしこれからも、市場で高い評価をいただいているもっこりーずブランドの生産に力を入れて、これからも消費者の期待に応えられるようがんばりましょう」と話しました。

総会は、平成29年度事業報告・収支決算、ならびに平成30年度の事業計画・収支予算を全会一致で承認され、盛会のうちに閉会となりました。



開会挨拶をする
平野寿雄組合長

◆ 今月の主な記事 ◆

- ◎ 上湧別玉葱振興会青年部第41回定期総会
- ◎ 上湧別玉葱振興会青年部創立40周年記念式典……………2
- ◎ 上湧別玉葱振興会第47回定期総会
- ◎ えんゆう地区ブロッコリー生産組合第31回定期総会……………3
- ◎ 年金友の会冬の温泉保養
- ◎ 年金のお受取はJAえんゆうで…4
- ◎ 青年部畑作専門部勉強会
- ◎ 平成30年度農事部長・各専門部会役員合同会議……………5
- ◎ 平成29年度役員海外視察研修(前編)…6
- ◎ JAグループ通信……………7
- ◎ 各課紹介……………8
- ◎ 普及センターより……………10
- ◎ 理事会のあらまし……………12
- ◎ クロスワードパズル
- ◎ 読者の声……………13
- ◎ 平成30年オホーツク農業新技術セミナー
- ◎ いもたま作造くん……………14

いっしょに温泉保養 年金友の会冬の温泉保養

年金友の会は、1月15日から17日にかけて、人気の恒例行事である冬の温泉保養を温根湯温泉「温根湯ホテル」で開催し、上湧別地区38名、遠軽地区12名、丸瀬布白滝地区4名、生田原地区5名、合計59名の会員が参加しました。

1日目の会食は、八巻会長の挨拶、菅井専務の挨拶と乾杯で宴会が始まりました。

恒例のビンゴゲーム、そしてカラ

オケ大会と楽しみました。

2日目、午前中はスロットボール大会を開催し、今回初めてプレイする会員も不慣れの中、高得点を出す観覧席から大きな拍手と称賛の掛け声があり、勝つても負けても楽しい一時を過ごしました。

2日目の宴会では、石丸常監の挨拶と乾杯で始まりました。前日の菅井専務、石丸常監の「お年玉」争奪ジャンケン大会を開催し、「いくつ

になってもお年玉をいただけるのはうれしい」と笑顔で受け取りました。2日目を迎えると、カラオケ大会も唄はもちろん、衣装も派手に踊りも数多く披露されました。中でも「オカメ」、「ヒヨットコ」のお面を被り、団体で踊った「ボケ防止音頭？」は笑いの渦となりました。

当日の余興司会は、柳沼建一さんと片岡チヤさんが担当され、さながら「どこかの寿学級演芸会」のように和気あいあいのうちに終了しました。

今回参加された皆様、次回もたくさんのお誘いあわせの上、ご参加をお願い申し上げます。



会員の皆さんが唄や踊りなどを披露して大盛り上がるの温泉保養となりました

年金のお受取はJAえんゆうで

当JAの貯金口座で年金を受取すると、「年金友の会の会員」となり、行事に参加出来ます。

【春】年金友の会総会温泉一泊ご招待（無料）

【秋】パークゴルフ大会（無料）、秋の温泉保養（有料）

【冬】冬の温泉保養（有料）

年金受取の金融機関変更は簡単に出来ますので、お気軽に当JA各支所金融窓口へお問い合わせください。

JAえんゆう金融課

青年部畑作専門部勉強会

J A青年部畑作専門部は1月18日にJ A本所で勉強会を開催し、部員15名が出席しました。

今回の勉強会では、農業改良普及センターとともに取組した甜菜栽培圃場での緑肥すき込みと土壌凍結試験の結果検証について。ならびに秋まき小麦の次年度に向けた対策



畑作専門部勉強会の様子

について、網走農業改良普及センターの伊東主査と花岡専門技術普及員からそれぞれ話していただきました。収量や糖度の違い、収益性、作業性など様々な視点からの検証をおこない、その結果について、部員それぞれが結果について、意見や疑問点などを話し合い、実りの多い勉強会にすることが出来ました。



農事部長・各専門部会役員合同会議の様子

平成30年度農事部長・各専門部会役員合同会議

1月19日、J A本所で平成30年度農事部長・各専門部会役員合同会議が開催されました。

会議は、定刻の午前11時より開会され、

中川菊夫組合長の開会挨拶後、別室にて各専門部会による役員選出が行われて、平成30年度の各専門部会役員が決定しました。
(役員名簿は、別冊をご参照下さい。)
合同部会閉会後は、懇親会が盛大に行われ、本年の農作業の安全と豊穰の秋を祈念し、散会となりました。

出会い、暮らし、思い出。そして、別れ・・・。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。



〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933

平成29年度役員海外視察研修（前編）（研修国ニュージーランド）

視察実施日時 平成29年12月5日～平成29年12月13日（9日間）

報告者 理事 高橋敬貴

本年度の役員視察研修は、農業大国であるニュージーランドの農業情勢を研修目的に、役員7名（半数）、随員職員2名、合計9名で視察した生産現場の状況を報告させていただきます。

■ニュージーランドの概況

国土面積は、日本の4分の3で人口460万人（北海道540万人より少ない）。気候は湿度が低く涼しい夏と比較的温暖な冬であることから、羊（3000万頭）、牛（900万頭、うち乳用牛500万頭）の放牧飼育に適し、草地を最大限活用することによって、濃厚補助飼料に頼らない低コストの放牧酪農経営が農業基盤として確立されている。

そして、国内生産量に対して国内消費量が小さいことから、羊毛と乳製品の輸出割合が高いのが特徴。特に乳製品は、90%以上が輸出に向けられる世界最大の輸出国である。

現在、国内で中心的に生乳を取り扱っているフォンテラ社（ニュージーランドの3協同組合が2001年に合併して協同組合方式で設立）は、国内の酪農生産者が生産する90%の生乳を集乳して、国内乳業組織

の効率化および組織力強化によって、世界市場において強い競争力を持っている。

畑作では、馬鈴薯、玉葱、かぼちゃ、にんじんが主要生産物であり、また、大規模な果樹農家によって、果物（キウイフルーツ「キウイ」国鳥）、さくらんぼ、プラム、りんご等も多く栽培されて国内外市場へ出荷されている。約20年前からはワイナリー用のぶどう畑が増加傾向で、ニュージーランド産ワインも世界的に高い評価を得ている。

ニュージーランドは、1980年代に国の行財政改革で農業に対する補助政策の多くが撤廃され、その結果、補助金に頼らない農家の意識変化と経営努力を促しコスト削減、市場に対応した製品作りの取り組みが生まれ、競争力が強化された背景があります。

①ジャクソン果実園（JACKSON ORCHARDS）

18世紀後半から三代によって開かれた果樹農場。約30haの農場によって果物（さくらんぼ、プラム等）を収穫後、独自の包装作業で国内、海外市場へ出荷しており、質の高さで評判を得ている。

視察の際は、さくらんぼの収穫期で、園内を専用カートにて視察しま



専用カートを使って収穫する様子

した。正規スタッフは10名、繁忙期は100名規模のアルバイトを雇用し収穫する。栽培技術では、果実樹木を「Y字形」に育てることで、作業性の向上と生産量が60%増産が図られている。当地は雨の少ない地域であることから、山の雪水を灌水用へため池に保水し、必要時に圧送ポンプによって灌水することとした。寒冷期にさくらんぼ等が開花するが、夜霜になる場合、夕方に灌水して花へ着水させることで霜から守り、日中には気温が上昇し自然解凍となるので、花への霜の影響を防ぐ技術を持っていました。

②オーバー・ザ・ムーン チーズ工場（Over The Moon Dairy）

会社オーナーは、過去は酪農経営の婦人で1990年代に当初趣味であったチーズ作りを決心し、200



オーバーザムーンチーズ工場にて

年に作ったチーズでは国内コンテストで金賞と2つの銀賞を獲得し、その後も国内外で多くの賞を受賞しており、フランスでは、特にソフト系（カマンベール・青チーズ）で評価が高いそうです。自社チーズの生産量は、大量生産では無く、十分な時間を掛けることを基本方針として、厳選される良い物を作り差別化を図っており、自社工場では職人2名を雇用していました。

受け入れている生乳は、乳牛、羊、山羊、水牛の4種類で、36品種のチーズ（ソフト系、ハード系）を作っています。受入先の生乳は、この会社の契約農場であり、自社工場の基準に適合している生乳のみを受け入れできるように生乳成分を表示させ、かつ、検査人を置いていました。現在の生乳単価は、生乳1kg当り約50円程度。脂肪と蛋白の成分が重要とのことでした。（3月号に続く）

7年5月に店をオープン。2008年にはチーズ作りの学校も併設し、チーズ職人の養成もおこなっている。2008

J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ
トをご覧ください。

J A北海道中央会



昨年11月21日に札幌市で開催した「J A北海道大会実践フォーラム」では、J A北海道大会（平成27年開催）の決議事項の実践機運を高めることを目的に、『新規担い手倍増』と『道民と食と農でつながるサポーター550万人づくりと准組合員制度』をテーマに取り上げ、J Aの実践事例発表とパネルディスカッションにより、『担い手受け入れへの地域合意形成』と『准組合員との関係強化』の大切さなどを再認識する場となりました。



J Aによる事例発表の様子↑

J A北海道信連



昨年11月に「食」と「農」をテーマに開催された「北海道アグリ・フードプロジェクト」に参加しました。

当日は、キャンペーンチラシの配布などでJ Aバンク北海道や「ドローン貯キャンペーン」等のPRを行ったほか、口座開設を予約された方に「ちよリスブランケット」をプレゼントしました。今後も積極的にイベント等へ参加し、J AバンクのPRを通じて、サポーターづくりに取り組んで参ります。



ホクレン



道産牛乳・乳製品の消費拡大を目的に酪農家の拠出金で継続的に実施している「ミルクランド北海道」事業の一環として、東京都武蔵野市吉祥寺の商業施設「コピス吉祥寺」に期間限定ショップ「MILKLAND HOKKAIDO TOKYO」（平成29年11月15日～平成30年3月25日）を開催し、北海道酪農を広くPRしております。会場では北海道の酪農家が実際に訪れ、来場者と交流するイベントも毎月開催しています。

J A共済連北海道



2月5日から12日まで開催される「第69回さっぽろ雪まつり」7丁目会場にて、平成29年度J A共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクールの入賞作品65点を展示します。

J AとJ A共済連北海道は、交通ルールの大切さや交通安全に対する願いが描かれた小・中学生の皆さんの作品を通して、交通事故防止の意識づくりにつなげたいと考えています。



今年の会場の様子↑

J A北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



各課紹介

組合員のみなさんに私たちJA職員
の顔と名前を憶えていただきたく、
2017年6月号からJA各課職員
の紹介を始めています。

今回は、生田原支所と白滝支所です。

- ① 年齢 ② 業務内容 ③ 趣味・特技
- ④ 最近ハマっていること
- ⑤ 新しく始めたいこと

◆ 生田原支所

林 伸丈 (写真前列左2人目)

- ① 49才
- ② 支所業務統括
- ③ 特になし
- ④ 猫の世話
- ⑤ 特になし

佐藤 行雄 (写真前列右2人目)

- ① 59才
- ② 資材課業務全般・営農一般事務・
配送業務
- ③ 特になし
- ④ 特になし
- ⑤ 運動、ダイエット

山口 亮 (写真前列左1人目)

- ① 47才
- ② 管理・金融・共済業務全般
- ③ 特になし
- ④ YouTube、プロレス観戦
- ⑤ ダイエット

益山 昌典 (写真前列右1人目)

- ① 39才
- ② 営農・農産業務
- ③ 特になし
- ④ 特になし
- ⑤ 新しく始めたいことを探したい

渡辺 郁子 (写真後列右2人目)

- ① 63才
- ② 一般事務
- ③ 特にありません
- ④ 韓ドラを見ること
- ⑤ ダイエット!

田村 友美 (写真後列右1人目)

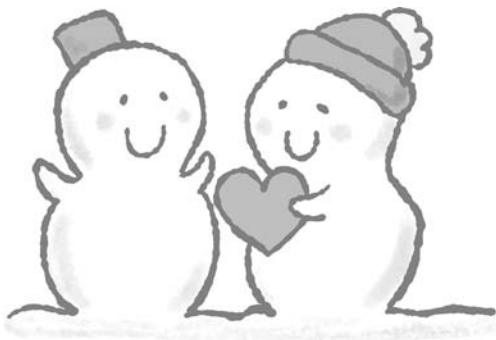
- ① 50才
- ② 一般事務
- ③ 酸素カプセル
- ④ 岩盤浴
- ⑤ ホットヨガ

木村 美樹 (写真後列左2人目)

- ① 45才
- ② 金融窓口業務
- ③ 特になし
- ④ ストレッチ
- ⑤ 断捨離、ダイエット

中馬 歩 (写真後列左1人目)

- ① 19才
- ② 金融窓口業務
- ③ 趣味・映画鑑賞
- 特技・バドミントン
- ④ YouTubeを見ること
- ⑤ 旅行にいきたい!、ダイエット



◆白滝支所

田村 順二 (写真前列中央)

- ① 50才
- ② 支所業務統括
- ③ ウォーキング、でも最近ちよつと
・ ・ ・
- ④ カロリー糖質制限、でも最近ちよつと
・ ・ ・
- ⑤ プール(水泳)をはじめたい

工藤 努 (写真前列右)

- ① 49才
- ② 畜産および資材業務
- ③ スポーツ観戦(アイスホッケー、サッカー)
- ④ 小鳥の餌やり
- ⑤ 「白鯨」を読破することとバイリンガルを目指す

竹内 徳男 (写真前列左)

- ① 59才
- ② 農産課業務他
- ③ 特になし
- ④ 美味しいお店探し
- ⑤ 特になし

菊池 和江 (写真後列右)

- ① 55才
- ② 資材・畜産課一般事務
- ③ 温泉めぐり
- ④ 特になし
- ⑤ 手芸

辻本 り子 (写真後列左)

- ① 64才
- ② 営農・農産一般事務
- ③ フェルト手芸
- ④ なし
- ⑤ なし



吉田 夏美 (写真後列中央)

- ① 38才
- ② 共済・電算業務他
- ③ 音楽鑑賞・ライブに行くこと (kinkiとジェジュン)
- ④ 前屈とヤクルトを飲むこと
- ⑤ 今更ながら教養を身につけたい



野菜(反省を活かした次年度の提案)
六月の降水量に応じた肥培管理を考
えよう!

一 たまねぎ

昨年は六月に平年の三倍以上の降雨により水やけや肥料が流亡し、六月中旬から葉色が抜け、生育に影響を及ぼした事例が多く見られました。過去に葉色が抜けた年では移植期からの積算降水量が百ミリを超えた日から約十日前後に色抜けが見られる傾向があります(表一)。次年度以降の葉色を見る参考にして下さい。

対策として礫や砂が多く排水が良好なほ場では硝酸化成抑制材入り肥料(Dds508やASUS121 Zn等)の利用や基肥を控え、分施肥系を考えましょう。基肥のみで施肥対応を考えている方でも、六月の降水量によっては追肥や葉面散布ができる準備をしましょう。

「北もみじ2000」は生育旺盛となる六月末まで葉色を維持することが増収のポイントとなります。早生と一緒に分施をするのではなく、六月上旬に分施を実施し、六月末までの葉色を維持しましょう。葉色を維持することは昨年多く発生した抽台抑制にもつながります。

尚、分施後に多量の降雨がある場合は葉色に応じて追肥や葉面散布を検討しましょう。

表1 年次別色抜け時期と色抜け前の降水量

	色抜け時期	移植期から積算降水量が100mmに達した日	移植期から球肥大期までの積算降水量
H26年	6月始め～	5月17日	139mm
H28年	6月下旬～	6月17日	182mm
H29年	6月中旬～	6月3日	275.5mm
H27年	色抜けなし	6月25日	135mm

・移植後降水量100mmを超えて約10日前後から色抜けが出てくる傾向がある。H27年のように降水量が少なく、6月25日でようやく100mm以上に達した場合は肥料の流亡が見られないため、葉色の退色もないと推察された。

かぼちゃ生育経過と課題について

一 生育経過

ほ場準備の始まる五月下旬からと六月中旬の多雨により定植作業の遅れと根張りに悪く影響したほ場が多くなりました。七月上旬から高温傾向で開花は平年並でした。八月上旬中旬の低温、少雨、寡照の影響で小果傾向と着果数が減少しましたが、果実の乾物率は高くなりました。

二 課題と対策

湿潤な状態のマルチ設置や定植後の多雨の影響で初期生育はやや不良でした。マルチは多湿過乾状態の設置を避け、降雨後に定植して多雨の影響を軽減できた事例がありました。有機物の施用や排水対策の実施と天気予報を参考に作業を進めましょう。定植の早いほ場で五節目までの元成り果が多く発生しました。極端な元成り果は収量に影響するため摘果しましょう(表二)。

多雨で肥料の流亡したほ場では追肥が必要となりますが、根張りが悪い場合は追肥の効果も不十分となります。つる伸張までうね間の除草を兼ねハローやロータリなどで乾燥を進めましょう。

表2 摘果ほ場の調査結果

区名	着果節位	1株着果数	平均1果重(g)	総収量(kg/10a)	1.0kg<収量(kg/10a)	同左比
摘果区	9.1	2.2	1,769	1,472	1,365	100
無摘果区	6.7	2.0	1,802	1,365	1,258	92.2

※品種えびす、着果節位は子つるの節位 普及センター調べ
 ※5/30定植、摘果区は7/21元成り摘果、無摘果区は収穫時10株中4株で元成り果有り

＜農業に対する職業のイメージ＞

- 定期的な休みが取れない
- 1日の中で拘束時間が長い
- 給与以外に手当が少ない
- 汚れる作業がある
- 社会保険・労災・年金が不十分
- 不便な場所にある



★求職者が求める条件ベスト4！

- | | |
|-------------|------------|
| 1 休日が明確！ | 3 充実した福利厚生 |
| 2 労働に見合った給与 | 4 通勤手当の充実 |

二 農業に対する求職者の職業イメージ（一般求職者・大学生）

一 求人・求職の状況！
ハローワーク網走の有効求人倍率（平成二八年六月）は、1・09と五年前の0・59と比較すると、大幅に上昇しています。この傾向は数年続く見込みであり、全国的にどの業界・どの会社も人手不足という状況であるため、他産業と競合してしまいます。雇用する側は求職者に魅力を感じてもらえるような労働条件の設定が必要です。

農場の人材募集・PR方法を考えてみましょう！
人材確保のための第一歩！

三 選ばれる農場になるために

(一) わかりやすい求人票で 農業・農場をPR

求人票の「事業内容」や「会社の特徴」「仕事の内容」をできるだけ詳細に書きましょう。また、口コミやSNSなども求職者にとって重要な情報源となっています。積極的に仕事の魅力を書き農業の良い所や厳しさなど実情を正確に伝えて行く必要があります。

(二) 労働保険・社会保険の加入

法人事業主であれば、労働保険・社会保険ともに強制適用ですが、個人事業主では、労働保険は労働者が常に5人未満の場合は任意適用。社会保険は人数に関わらず加入は任意となっています。

しかし、求人者は他産業の求人票も比較しながら仕事を選びます。他産業を意識した労働条件の整備が人材の確保につながります。

(三) 通勤への配慮

農業は、徒歩や公共交通機関での通勤が困難な場合がほとんどです。送迎や通勤手当を支給するなど配慮が必要です。



家の光

ご購読をおすすめします



『家の光』は魅力ある生活をお手伝いする雑誌です。

さまざまなテーマを掘り下げて紹介する別冊付録



年6回付きます

暮らしに役立つ連載記事 (2017年12月号～)

- クイズで学ぶ JA基本の「き」
- OH! 農! 熱血ハイスクール
- 楽しい活動見つけよう! フレミズnavi
- 1日1分でOK! 朝イチ顔ヨガ
- 石原新菜先生の未病クリニック
- エコーブマーク品でミニミニおやつ

※記事タイトル・内容は変更することがあります。

人・JA・地域が元氣 定価(税込) ●普通月号 617円
●付録月号 (1・4・5・7・9月号) 906円
●家計簿付き12月号 1,008円

家の光

JAグループ 家の光協会 TEL 03-3266-9039
http://www.ienuhikari.net

お申し込みはお近くのJAへ

理事会のあらまし

第11回理事会

(平成29年12月26日)

◇報告事項

1. 農事部懇談会の主な意見・要望について
2. 経済委員会開催結果について
3. 第3四半期余裕金の運用状況について
4. 理事に対する資金貸付の報告について
5. 固定資産の取得について
6. ブロccoli、小麦部会開催結果について
7. 組合員の異動状況について

◇議案

1. 平成29年度自己査定に係る土地価格評価について
2. 原案通り承認されました
3. 平成29年度小麦・甜菜の販売手数料について
4. 原案通り承認されました
5. 給与規程の改正について
6. 原案通り承認されました
7. 出資金の譲渡・減口について
8. 原案通り承認されました

第12回理事会

(平成30年1月9日)

◇報告事項

1. 貯金特別推進の結果について
2. 平成29年度クミカン年末整理状況について

◇議案

1. FinTech企業等との連携及び協働に係る方針の決定について
2. 原案通り承認されました

第13回理事会

(平成30年1月26日)

◇報告事項

1. 農事部長・部会役員合同会議の結果について
2. 組合員の異動状況について

◇議案

1. 平成30年度賦課金算定基準の一部見直しについて
2. 原案通り承認されました
3. 平成30年度事業計画基本方針・重点実施事項について

原案通り承認されました

3. 平成30年度固定資産・償却資産の取得計画について

4. 原案通り承認されました

5. 平成30年度職員給与の定期昇給について

6. 原案通り承認されました

7. 平成30年度理事に対する資金(貯金・共済担保)の貸付について

8. 原案通り承認されました

9. 平成30年度役員と組合の取引基準について

10. 原案通り承認されました

11. 平成30年度コンプライアンス・プログラムについて

12. 原案通り承認されました

13. 役員推薦会議運営要領の一部改正について

14. 原案通り承認されました

15. 平成29年度内部監査報告および平成30年度内部監査計画について

原案通り承認されました

12. 組合員の資格審査について

13. 原案通り承認されました

14. 定款18条第2項による出資金持分譲受けについて

15. 原案通り承認されました

16. 定款第52条9号に該当する資金の貸付について

17. 原案通り承認されました

18. 北海道農業信用基金協会への特別出資金拠出について

19. 原案通り承認されました

20. 生乳受託販売規程の制定について

21. 原案通り承認されました

22. 原案通り承認されました

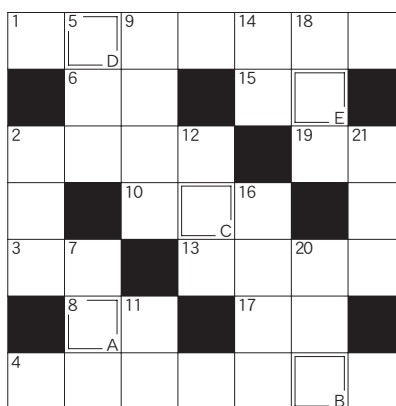
23. 出資金の一部譲渡について

24. 原案通り承認されました

25. 期末手当の支給について

原案通り承認されました

プレゼント付きクロスワードパズル



A	B	C	D	E

12月号の答えは「フクブクロ」でした。今年が豊穡の秋が迎えられることをご祈念申し上げます。当選者は下記の方々です。

湧別町南兵村三区 福本 和子さん
 湧別町開盛 佐々木公子さん
 遠軽町白滝 渡辺百合子さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **2月25日(日)**

タテのカギ

- 2 在校生の送辞に対する卒業生の返事
- 5 15日間ある大相撲なら8日目
- 7 ケーキを焼く前にオープンをした
- 9 大学——に向けて受験勉強します
- 11 日によって値段が変わるメニューにはこう書かれます
- 12 宇野重吉と寺尾聰、渡辺謙と杏国民の三大——は教育・勤労・納税です
- 14 食材をいぶして作ります
- 16 石原裕次郎のヒット曲『——よ今夜も有難う』
- 18 豚カツの衣の一番外側
- 20 永世中立国として有名。首都はベルン

ヨコのカギ

- 1 お内裏さま、五人ばやしといえ
- 2 胸びれを広げて滑空します
- 3 ——学生、修道——
- 4 ラディッシュとも呼ばれます
- 6 水を多めに入れて炊いた米
- 8 ドライバーで締め付けます
- 10 とつくりを持ってお——した
- 13 円を描くときに使う文具
- 15 大、小、裸から連想される穀物は
- 17 定規を使うとききれいに引けます
- 19 クルミやドングリが似合う小動物

読者の声

今年の収穫は仲間にかけてもらったり、ハウス飛ばされそうになったときは、農協職員の人に助けられたりとみなさんにお世話になった年でした。来年も主人とがんばりますのでアドバイスよろしく願います。
 (P・N 瞳の母より)

豊穡の秋が迎えられるようJAも寄り添っていきたくと考えております。よろしくお願い申し上げます。

今日この頃、寒さが続きますね。皆様凍結路面で足を滑らさないよう注意して正月を迎えてください。良い年でありますように。
 (匿名)

今冬は大雪こそないですが寒さが厳しい日が続きますね。それぞれの四季がはつきりして良い年になってくれることを祈念します。

温泉旅行に行きたいな・・・。
 (匿名)

農作業が本格的に始まる前にゆくりと温泉行けたら良いですね。



平成30年オホーツク農業新技術セミナー

北見農業試験場などが研究開発した新品種や新技術を速やかに公表し、オホーツク地域の多くの方々に活用していただくため、次のとおり『平成30年オホーツク農業新技術セミナー』を開催します。

新品種や新技術のほか、地域におけるトピックスも紹介します。
どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

- **日時** 平成30年2月27日（火）午後1時～4時
- **場所** 北見市端野町公民館グリーンホール

北見市端野町二区471番地11 ☎0157-56-2515

- **入場料** 無料

【お問い合わせ先】

北海道立総合研究機構 北見農業試験場 ☎0157-47-2252

発行日 平成30年2月10日
編集 営農課 営農企画係
印刷 株式会社 岡田印刷

〒099-6501 北海道紋別郡湧別町上湧別屯田市街地230番地
TEL 01586-2-2161 / FAX 01586-2-4797
ホームページ http://www.ja-enyu.com
メールアドレス kikaku@ja-enyu.com



いもたま作造くん
第211号 関東大雪



作: HIDE TO
絵: HISAMI